

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員全員が菅平という地域柄、農業、旅館業を営んでおられ、1年を通し家業が忙しい。2ヶ月に1回の「運営推進会議」開催は難しいところがある。そのため地域の理解力がうすい。さらに開催日が日曜日になるために自治センター職員の参加もいただけないのが残念である。	2ヶ月に1回の「推進会議」の開催、尚自治センター職員も参加していただき、グループホームの内容をより良く知っていただく。	22年度1回目の「推進会議」時、新自治会長、役員様に2ヶ月に1回の開催可能な形を検討していただく中で議題内容によっては役員様全員参加で無くご都合の付く方のみで開催し、今まで通り2回は役員様全員参加にして頂くよう提案する。尚、その中で出席者、内容、時間等を検討していただく。	6ヶ月
2	35	夜間帯、職員が1人体制の為、夜間帯を想定した避難訓練が必要である。	車椅子使用者や独歩が困難な入居者を安全に避難誘導する。職員が1人になる夜間帯を想定した訓練を行う。	避難訓練を年2回行う、1回は併設する「宅老所」と合同で日中想定し、もう1回は夜間想定でグループホーム独自で行う。夜間想定については「推進会議」に図り消防団、ご近所、役員様参加で行うようにしたい。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。